RI DISTRICT
第2500地区 第8分区
JAPAN CHARTERED

ROTARY CLUB OF TESHIKAGA HOKKAIDO JAPAN

弟子屈 ロータリークラブ 会報

Weekly Report

■RI会長:ロンD・バートン　■2500地区ガバナー:葭本正美　■2500地区第8分区ガバナー補佐:門前雪夫
《2011-12年度　弟子屈RC理事》　会長・桐木茂雄　会長エレクト・木暮敏男　幹事・小澤慎司
副会長・山口洋司　会計・佐藤嘉朗　職業奉仕・今井正蔵　社会奉仕・今井善昭　国際奉仕・辻谷智之
会場監督・筒井庄一　直前会長・竹森英彦

2014年1月29日　2013-14年度　第 29 回　通算　2828　回

会長挨拶（桐木茂雄君）

暦の上では立春ですが寒い日が続きます。本日は中学校の黒萩徳樹先生にたく話いただきます。

委員会報告

今井善昭社会奉仕委員長：2/12（水）は老人社会福祉センターにて10時よりものづくりWS。2/13（木）は2時より弟子屈高校で震災に関する吉川美由紀さんの講演があります。是非参加を。

幹事報告（小澤慎司君）

根室西ＲＣ会報（回覧）。2月ロータリーレート＝¥102
3/1（土）第7分区ＩＭです。

本日のプログラム

弟子屈中学校教諭　弟子屈陸上少年団指導者　黒萩　徳樹氏
『選手を育てる目と心』

1971年に小樽市で生まれ中学港は釧路、北海道教育大学釧路校卒業。浜中霧多布中学を経て弟子屈中学で7年教鞭をとっている。弟子屈陸上少年団については、弟子屈スポーツ少年団本部に所属する『地域スポーツ少年団』弟子屈中学校の部活動とは異なる性格。いわゆる中学校の部活動に昇格する同好会的組織ではない。陸上競技を楽しみたい子どもの保護者と賛同する地域住民が作る『地域スポーツ少年団』であり、保護者のご理解さえいただければ、弟子屈町に住む3歳以上であれば誰でも登録できる。また、賛同していただける方のお手伝いは大歓迎である。弟子屈陸上少年団の活動方針は以下の三つ。陸上競技を通して、健康な身体と健全な心を育成する。活動を支えてくれる保護者の方や町民の方への感謝の心を育成する。少年団活動を通して、集団のルールや自主自律の精神を学ぶ。その活動は多くの方々のの支援で成り立っている。弟子屈陸上少年団としての心得は選手の育成に関して思うことは、陸上競技ができるのは、保護者や町民のみなさんのおかげである。練習でできないことは、本番では絶対にできない。具体的な目標を持ってければ、辛い練習の意味は理解できない。結果が出るのは選手が頑張ったから。負けたのは監督の責任。必ず競技をふり返り、成果と課題を把握する。勝つためには条件がある。実力がある。コンディションがいい。そして、運。負けるときは、勝つための条件が揃わないときと心が弱いとき。予選・準決勝・決勝と3本走れない選手は、最後に勝てない。

環境や条件で恵まれないことに不平を言っても仕方ない。環境や条件で恵まれなくてもできることはある。ゆえに、選手は頑張っているのだから、指導者や保護者は選手の結果を批判してはならない！選手は自分の課題は意識できるのだから、どんな結果であれ、成果を見つけ、それをより生かすために課題点をどう改善するかを意識させなければならない。特に、中学生の場合は、いかに気持ちを高めてあげられるかが大切である。また、指導者や保護者が選手の前で互いを批判するなどもってのほかである。互いを尊重し合い、互いに尊敬し合うことで選手の模範とならなければならない。監督の目として大切にしたいことは＝選手を育てる目と心・選手の適正を見抜く力・選手の希望を理解する力・選手の適正を踏まえつつ、選手の思いを生かせる力・選手との信頼関係を築く力・保護者や地域の信頼を得る・自分の指導前、または将来選手と関わる指導者との信頼関係を築く力・生涯にわたって選手の支えとなり、選手を励まし続ける覚悟が必要。

例会予定　2/5　ウインターフェスタ実行委員長　上村剛志氏　　2/12　障がい者とのふれあいものづくりＷＳ（福祉センター ）2/13　吉川美由紀講演会（弟子屈高校）

出席報告　会員数16名　出席12名　免除者　1名　MU　名　出席率　80.0%

寄付報告　鈴木幸栄君：黒萩徳樹先生、ありがとうございました。桐木茂雄君：黒萩徳樹先生ありがとうございました。今年の中体連期待しております。吉備津民夫君；欠席のお詫び。小澤慎司君：欠席のお詫び。辻谷智之君：欠席のお詫び。2/8-9摩周ウインターフェスタお待ちしています。山口洋司君：欠席のお詫び。豊島洋樹君：妻の誕生祝い、結婚記念日のお祝い感謝。家族円満になりました。

	本日	累計
ニコニコBOX	¥　9,500	¥201,000
財団BOX	¥　1,000	¥102,000
米山奨学会BOX	¥　1,000	¥ 71,000

■例会：毎週水曜日　12時30分/ホテル摩周　■事務局：ホテル摩周内
弟子屈町湯の島2丁目3-22　TEL 015-482-2141（FAX 2142）
■発行　弟子屈RC広報委員会　広報委員長：今井善昭　委員：木暮敏男